

『医療と福祉』 投稿関連規定改正のご報告

医療と福祉編集担当チーム

赤澤 輝和（日本女子大学／東京都） 坂本はと恵（国立がん研究センター東病院／千葉県）
榊原 次郎（名寄市立大学／北海道） 伊藤 正一（医療法人杏仁会大園病院／茨城県）
榎木 博之（静岡福祉大学／静岡県） 原田とも子（武蔵野大学大学院／東京都）

この度、『医療と福祉』への投稿論文に関する各種規定が改正されましたのでご報告いたします。恐らく、1964年の創刊以来最も大きな変化となります。2024年3月より現在のチーム体制が整うと同時に検討を開始し、理事会で9月8日に一部修正の上で可決、11月30日に修正内容の報告を経て確定いたしました。2024年度2回目の投稿募集より適用されます。

今回の改正には、投稿論文の質や審査の公平性を保ち、さらに発展させるために「守り」と「攻め」の側面があります。まず、「守り」には「明確化」、「標準化」、「高度化」への対応があります。これまでの規定のあいまいな部分や査読者と編集担当チームの役割を明確にし、論文としての形式を整え、年々厳しさを増す研究倫理・出版倫理についても整備を行いました。次に「攻め」については、貴重な実践や研究の「発信力強化」の第一歩として、「和文抄録」と「研究ノート」を新設し、生成AIの使用についても言及しました。また、投稿関連規定も当協会ホームページ上で誰でも常時閲覧できるようにしました。現状、論文投稿される会員はごく一部のため、自分には関係のないことだと考える方もいると思います。しかし、論文のルールや形式を知っていただくことは実践を向上させる研究的思考を養う機会にもなると考えております。ぜひ、この機会に投稿関連規定をご覧ください。

これまでの投稿関連規定と比較すると細かい規定が増えたため、中には投稿を迷われる方もいるかもしれません。ただ、投稿論文に関わる方々の尊厳や権利を守るために、遵守いただきたい事項をより明確にした改正となります。会員の皆様にはこの点をご理解いただけますと幸いです。今後も、『医療と福祉』の投稿者、読者、そして論文の知見を生かす実践者として、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

『医療と福祉』 投稿関連規定改正の概要

新	旧	備考
編集規定	編集規定	変更
投稿規定	投稿規定	変更
執筆要領		新設
執筆要領（引用法）		新設
投稿から掲載までのフローチャート	投稿から掲載までのフローチャート	変更
投稿チェックリスト		新設
著者資格確認書		新設
投稿・著作権譲渡同意書、利益相反（COI）申告フォーム		新設
自己申告による利益相反（COI）申告書		新設
査読報告書	査読報告書	変更
査読指針		新設